

第5号様式（第5条関係）

身体障害者診断書・意見書（ぼうこう又は直腸機能障害用）

総括表

氏名	年 月 日生	男・女
住所		
① 障害名（部位を明記してください。）		
② 原因となった 疾病・外傷名	交通・労災・その他の事故・戦傷・戦災・ 自然災害・疾病・先天性・その他（ ）	
③ 疾病・外傷発生年月日	年 月 日	発生場所
④ 参考となる経過・現症（エックス線写真及び検査所見を含みます。）		
障害固定又は障害確定（推定） 年 月 日		
⑤ 総合所見		
（将来の再認定 要・不要） （再認定の時期 年 月）		
⑥ その他参考となる合併症状		
上記のとおり診断し、次のとおり意見を述べます。		
年 月 日		
病院又は診療所の 所在地及び名称		
診療担当科目名	科	医師氏名 ㊟
（自署又は記名押印）		
身体障害者福祉法第15条第3項に規定する意見（障害程度等級についても参考意見を記載してください。）		
障害の程度は、身体障害者福祉法別表に掲げる障害に		
・該当する（ ）級相当）		
・該当しない		
注 1 「障害名」欄は視力障害、聴覚障害、右上下肢麻痺、心臓機能障害等現在起こっているものを、 ^ひ 「原因となった疾病・外傷名」欄は緑内障、先天性難聴、脳卒中、僧帽弁膜狭窄等原因となった疾病名又は外傷名を記載してください。		
2 歯科矯正治療等の適応の判断を要する症例については、歯科医師による診断書・意見書（別紙）を添えてください。		
3 障害区分又は等級決定のため、高知県社会福祉審議会から改めてお問い合わせする場合があります。		
4 将来の再認定及び再認定の時期については、更生医療の適用、機能回復訓練等によって障害が軽減する等の変化が予想される場合に記載してください。		

ぼうこう又は直腸の機能障害の状態及び所見

記載上の注意

- ・ぼうこう機能障害及び直腸機能障害については、該当する障害についてのみ記載し、両方の障害を併せ持つ場合には、それぞれについて記載してください。
- ・1から3までの各障害及び障害程度の等級の欄においては、該当する項目の□に \surd を記入し、必要事項を記載してください。
- ・障害認定の対象となるストマについては、排尿又は排便のための機能を持ち、永久的に造設されるものに限ります。

1 ぼうこう機能障害

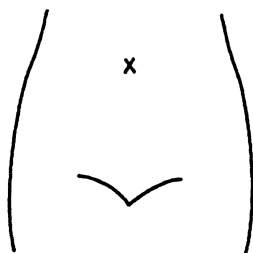
尿路変向（更）のストマ

(1) 種類・術式

- ア 種類
- 腎瘻 腎盂瘻
 - 尿管瘻 ぼうこう瘻
 - 回腸（結腸）導管
 - その他 [_____]

イ 術式： [_____]

ウ 手術日： [_____ 年 _____ 月 _____ 日]



(ストマ及びびらんの部位等を図示してください。)

(2) ストマにおける排尿処理の状態

長期にわたるストマ用装具の装着が困難な状態の有無について

有

(理由)

- 軽快の見込みのないストマ周辺の皮膚の著しいびらんがある（部位及び大きさについて図示してください。）。
 - ストマの変形
 - 不適切な造設箇所

無

高度の排尿機能障害

(1) 原因

神経障害

- 先天性： [_____]
- 直腸の手術
 - ・術式： [_____]
 - ・手術日： [_____ 年 _____ 月 _____ 日]

自然排尿型代用ぼうこう

- ・術式： [_____]
- ・手術日： [_____ 年 _____ 月 _____ 日]

(2) 排尿機能障害の状態・対応

カテーテルの常時留置

自己導尿の常時施行

完全尿失禁

その他

[_____]

高度の排便機能障害

(1) 原因

(2) 排便機能障害の状態・対応

先天性疾患に起因する神経障害
[_____]

完全便失禁

その他

軽快の見込みのない肛門周辺の皮膚の著しいびらんがある。

先天性鎖肛に対する肛門形成術
手術日： [年 月 日]

週に2回以上の定期的な用手摘便が必要

小腸肛門吻合術
手術日： [年 月 日]

その他

[_____]

3 障害程度の等級

(1 級に該当する障害)

- 腸管のストマに尿路変向（更）のストマを併せ持ち、かつ、いずれかのストマにおいて排便又は排尿処理が著しく困難な状態があるもの
- 腸管のストマを持ち、かつ、ストマにおける排便処理が著しく困難な状態及び高度の排便機能障害があるもの
- 尿路変向（更）のストマに治癒困難な腸瘻を併せ持ち、かつ、ストマにおける排尿処理が著しく困難な状態又は腸瘻における腸内容の排泄処理が著しく困難な状態があるもの
- 尿路変向（更）のストマを持ち、かつ、ストマにおける排尿処理が著しく困難な状態及び高度の排便機能障害があるもの
- 治癒困難な腸瘻があり、かつ、腸瘻における腸内容の排泄処理が著しく困難な状態及び高度の排尿機能障害があるもの

(3 級に該当する障害)

- 腸管のストマに尿路変向（更）のストマを併せ持つもの
- 腸管のストマを持ち、かつ、ストマにおける排便処理が著しく困難な状態又は高度の排便機能障害があるもの
- 尿路変向（更）のストマに治癒困難な腸瘻を併せ持つもの
- 尿路変向（更）のストマを持ち、かつ、ストマにおける排尿処理が著しく困難な状態又は高度の排便機能障害があるもの
- 治癒困難な腸瘻があり、かつ、腸瘻における腸内容の排泄処理が著しく困難な状態又は高度の排尿機能障害があるもの
- 高度の排尿機能障害があり、かつ、高度の排便機能障害があるもの

(4 級に該当する障害)

- 腸管又は尿路変向（更）のストマを持つもの
- 治癒困難な腸瘻があるもの
- 高度の排尿機能障害又は高度の排便機能障害があるもの